

Letters



レターズ / 会員の皆さんから寄せられたお便りをご紹介します。

岡山県倉敷市
M・Nさん

長い間、本当にお世話になりました。19年前、末娘は生後9ヶ月でした。あれから、19年たちました。

現在、専門学生として学んでおります。後2年で卒業です。娘3人基金のお陰で教育を受けることが出来ました。

長いようで早かった19年間、これからもまだまたたいへんな事もあるでしょうが、楽しい事もあると信じております。また、不幸にして、交通遺児家庭になられた方々にも、暖かい手をよろしくお願いいいたします。本当に、長い間ありがとうございました。
心より、感謝しております。

長野県塩尻市
Y.Mさん

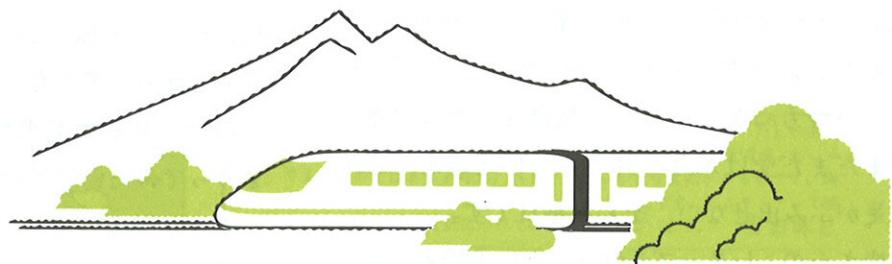
4才で加入、約15年間、ありがとうございました。基金からの「送金ハガキ」や「基金だより」が郵送されるたびに、

あの交通事故を改めて思いだしました、亡き主人を偲び声を殺して、
いまだ涙する弱い母親です。

長男は幼き頃、悲しい時にお仏壇をかかえて、「おとーさん」と泣きさけびました。忘ることのできない光景です。

弱音は吐かずに生きていますが、この淋しさはずっとずっと消えないでしょうね。
この悲しみが、せめて息子たちの生きる原動力になることを願います。

お世話になりました。



新潟県長岡市
K・Mさん

前略 ごめん下さい。

こちらこそ、大変お世話様になりありがとうございました。皆々様のお助けがあり、やってこれました。世の中、次々と不幸な事件が起こり、心が痛みます。子供たちが社会人となるまで、あと数年。ガンバラネバ。本当にありがとうございました。

栃木県芳賀郡
Y.Kさん

長い間ありがとうございました。
7才だった子が、おかげさまで19才まで大きくなってくれて、本当に皆様のおかげと感謝しております。

どれだけ涙をこぼしてきたでしょう。でも、ささえてくれる方々のおかげで、今こうして暮らせていけることが、本当にありがたいこと、頭の下がる思いでいっぱいです。

埼玉県川口市
M・Mさん

皆様へ
いつもお世話になっております。そして心から頼りにしております。これから子供たちも大きくなっていますし、どうかこのまま、安定した状態で、なつかつ向上していかれる様に祈っております。

私の主人が事故でなくなり、5年が経ちます。上の子が7才 下の子が5才になります。
男の子2人で、本当にパパが居てくれたら…といつも心苦しいです。私自身、昨日の事でまだまだ受け入れられらず、前に進みたくても足がふみ出せない、そんな毎日です。

皆さんの"レターズ"のコーナーを読み、涙してそしてはげまされています。又、おちついでゆっくりお手紙書きたいと思います。
皆様もお身体気をつけてお過ごし下さい。

奈良県北葛城郡
K.Mさん

いつも育成給付金には感謝しております。
小学一年生。最近では自我に目ざめバトルになってしまいますが、たった一つの形見ですので、人様に後ろ指さされぬ事の無い立派な人間に成長させたいと思います。

なにとぞこれからもよろしくお願ひいたします。



福島県郡山市
Kさん

いつも楽しく読んでおります。
株について興味があったので、少し勉強して資金を増やしてみたいな、と少し思いました。

料理を見るのが大好きで、是非トマトと卵を作ってみたいと思います。

中1の娘がすごく読書が好きで、脳が求めてくるそうです。年間60冊学校図書を借りています。

今回おたよりを書いてみたら?と言ったら、喜んですぐ書いてくれました。

「たくさんあって、どれにしようかな????」なんて言っていました。これからも楽しいことどんどんのせてください。